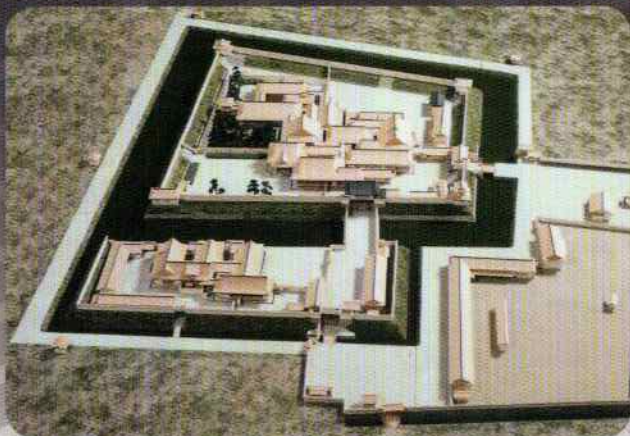


永原御殿は、江戸時代初期に築城された將軍上洛じやうらく
時の専用宿館しゆくかんです。徳川家康は6回、徳川秀忠は4回、徳川家光が2回利用し、家光最後の上洛時に大規模に整備されました。

西暦（和暦）	主な出来事
1591（天正19）	徳川家康、豊臣秀吉から近江国内に領地（在京賄料）を宛行われる。その中に野洲郡永原が含まれる。
1601（慶長6）	徳川家康、長期にわたる関ヶ原の戦後処理を終え、江戸下向。途中に永原に宿泊する。この頃に永原御殿が整備される。
1605（慶長10）	徳川秀忠、將軍就任のために上洛。その途中で永原御殿に宿泊し、数日滞在する。
1614（慶長19）	徳川家康、秀忠等、大坂冬の陣の出陣途中に永原御殿宿泊。
1615 （慶長20・元和元）	徳川秀忠、大坂夏の陣の戦後処理を終え、江戸下向途中に永原御殿宿泊。
1623（元和9）	徳川家光の將軍就任にあたり、秀忠・家光が上洛。徳川秀忠が江戸への帰路の途上で永原御殿宿泊。
1634（寛永11）	明正天皇即位の祝賀を名目として、徳川家光が上洛。永原御殿が大規模に整備され、新たに三の丸が設けられる。家光は上洛時に永原御殿宿泊。



▲永原御殿復元模型（野洲市歷史民俗博物館常設展示）



■お車をご利用の場合

- ・名神高速 栗東 IC から約 20 分
 竜王 IC から約 15 分
 県道 2 号「江部」交差点を琵琶湖側に入る。

■公共交通機関をご利用の場合

- ・JR 野洲駅北口から「永原循環」行きバス乗車、
「家棟団地」バス停で下車、徒歩 15 分。

※見学に際しては、民家の敷地内や立ち入りが制限されている区域には入らないで下さい。

※発掘調査の調査区には入らないで下さい。

※落ちていた遺物や動植物の採集はしないで下さい。

■問い合わせ先

野洲市役所文化財保護課

T 520-2492

滋賀県野洲市西河原 2400 番地 野洲市北部合同庁舎 2 階

Tel 077-589-6436 Fax 077-589-5444

e-mail bunkazai@city.yasu.lg.jp

永原御殿

「徳川将軍家」ここにあり

近江国野洲郡永原



国指定史跡「永原御殿跡」

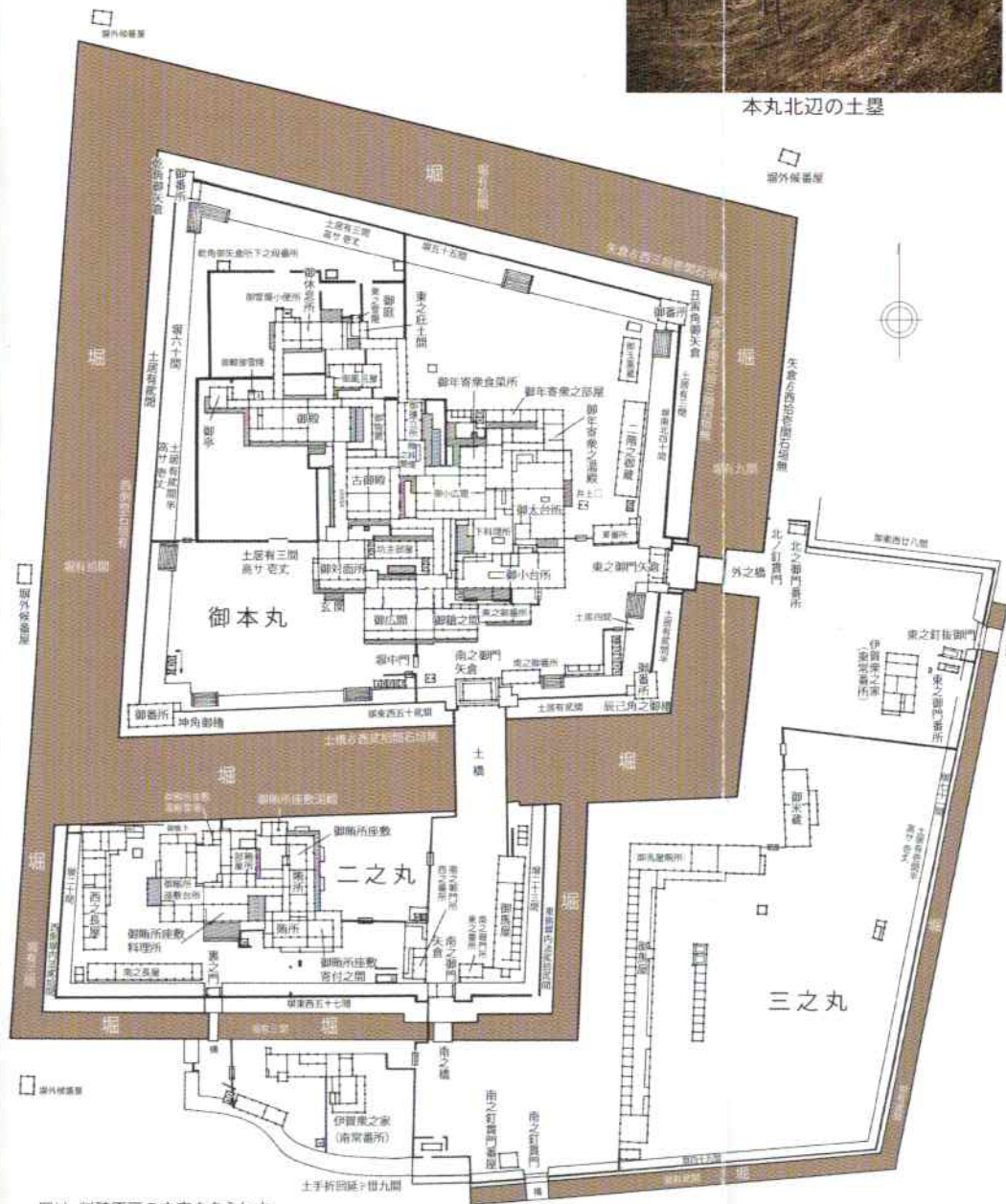
滋賀県野洲市永原



永原御殿跡位置図



本丸には、約 2,700 m²の御殿建築が存在しました。公的な空間である「表向」や「中奥」、将軍家私邸の「奥向」など、全体の設計は江戸城や二条城などの将軍家の御殿とも共通するものです。



□は、判読不可の文字をあらわす。

「江州永原御茶屋御指図」IV (起し図)



本丸北辺の土塁



本丸「御亭 (おちん)」の基壇



本丸「古御殿 (ふるごてん)」の建物礎石



復元模型 (本丸「御亭」・「御殿」・「古御殿」)



復元模型 (本丸「南之御門」)



土塁基底部の石垣 (本丸「辰巳角之御櫓」付近)